

# Voices Calling from the Unusual

Hirano Keiichiro's Selection of Western Art Masterpieces

# 非日常からの呼び声

平野啓一郎が選ぶ西洋美術の名品



2014年  
4月8日(火)→6月15日(日)

開館時間=午前9時30分—午後5時30分[毎週金曜日:午前9時30分—午後8時]

\*入館は閉館の30分前まで

休館日=月曜日(ただし、5月5日は開館)、5月7日(水)

主催=国立西洋美術館、読売新聞社 協力=西洋美術振興財団

観覧料金=一般600円(400円)、大学生300円(150円)

\* ( )内は20名以上の団体料金

\* 高校生以下および18歳未満の方は無料(入館の際に学生証または年齢の確認できるものをご提示ください)。

\* 心身に障害のある方および付添者1名は無料(入館の際に障害者手帳をご提示ください)。

\* 本展の観覧券で常設展示も併せてご覧いただけます。

同時開催 (本展と共通チケット)

「ジャック・カロー—リアリズムと奇想の劇場」



国立西洋美術館 [東京・上野公園]  
The National Museum of Western Art

ヴァルヘルム・ハンマースホイ(ピアノを弾く妻イダのいる室内) 1910年



若手世代を代表する作家の平野啓一郎氏は、デビュー作である1998年の『日蝕』以来、西洋文化に対する深い造詣を踏まえた作品を発表してきました。本展は平野氏をゲストキュレーターとして迎え、彼の芸術観をおもに当館所蔵の美術作品によって展覧する試みです。

平野氏が設定したテーマは「非日常からの呼び声」です。画家や彫刻家は、非日常の世界を想い起こす手がかりとするため、あるいは自らが現実から逃避する手段として、作品を制作することが多々ありました。神を見つめ、あるいは幻影に惑わされる聖人たち。死の表象としての死神。生きることに疲れ、あるいは愛に我を忘れる作者自身を投影した人物たち。平野氏によるセレクションと解説を通じて、彼らの声に耳を傾けてみてください。観客の皆さんが氏と眼差しを共有することで、作品の新たな魅力に気づききっかけとなれば幸いです。

なお、本展と同じ会場のほかの展示室では、同時期に「ジャック・カロ」展を開催いたします。併せてご鑑賞ください。



- 1-ギュスターヴ・クールベ《波》1870年頃
- 2-フランシスコ・ホセ・デ・ゴヤ・イ・ルシエンテス《飛翔法》(連作「妄」より) 1815年頃(1864年初版)
- 3-ティツィアーノ・ヴェチェッリオと工房《洗礼者聖ヨハネの首を持つサロメ》1560-70年頃
- 4-ウジェヌ・ドラクロワ《墓に運ばれるキリスト》1859年
- 5-アルブレヒト・デューラー《騎士と悪魔》1513年
- 6-エドヴァルド・ムンク《雪の中の労働者たち》1910年 個人蔵(国立西洋美術館寄託)
- 7-オノレドーミエ《マグダラのマリア》1849-50年頃



# 非日常からの呼び声

平野啓一郎が選ぶ西洋美術の名品

Voices Calling from the Unusual  
Hirano Keiichiro's Selection of Western Art Masterpieces



【講演会】

5月24日(土) 14:00-15:30

「非日常からの呼び声」

平野啓一郎

会場: 国立西洋美術館講堂(地下2階)

定員: 先着140名

(聴講無料、ただし聴講券と本展の観覧券が必要です。)

参加方法: 当日12:00より、館内インフォメーションにて、本展の観覧券をお持ちの方お一人につき一枚聴講券を配布します。会場へは開演の30分前からご入場いただけます(自由席)。

\*講演会のタイトル、内容等は急きょ変更となる場合があります。最新情報は国立西洋美術館ホームページでご確認ください。

■交通案内



- JR上野駅下車(公園口) 徒歩1分
  - 京成電鉄京成上野駅下車 徒歩7分
  - 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅下車 徒歩8分
- \*駐車場はございませんので、お車でのご来館はご遠慮ください。

●お問い合わせ

ハローダイヤル 03-5777-8600

国立西洋美術館ホームページ <http://www.nmwa.go.jp/>

**国立西洋美術館** [東京・上野公園]  
The National Museum of Western Art

〒110-0007 東京都台東区上野公園7-7